



「初競り」最高値の5億1030万円で競り落とされた青森県大間産のクロマグロを前にポーズをとる「喜代村」の木村清社長＝1月5日、東京都内

04 特集 東京大学大学院 工学系研究科精密工学専攻教授 梅田靖

## サーキュラーエコノミーへの移行目指して 廃棄物は貴重な「資源」 新たな成長への鍵に

ゲーム  
チェンジの  
行方

08 沼野恭子×リアルワールド  
ウクライナ文化からの「挑戦」

03 風向計  
水のオフグリッド

12 辛酸なめ子のNEWS著休め  
新年のインペリアルパワー

16 よんなエコノミー 沼尾波子  
農山村のイノベーション  
～福島県国見町  
「陽と人」の挑戦

09 政治双眼鏡  
本格的な政界再編も  
連立政権の枠組みが焦点

13 音楽の森 山崎あみ  
バズり方の完全体、ILLIT

17 グリーン&ブルー 青山浩子  
国民の声を反映した米政策を

10 映画から世界が見えるvol.34 立花珠樹  
困難に直面し、葛藤するヒロイン  
「恋愛裁判」「喝采」

14 暮らし2026  
住宅の受動喫煙対策、一歩前進  
マンション使用細則でルール化  
国交省が初めて考え方示す

18 HOT INFORMATION  
19 今週の動き・ART探訪

表紙イラスト「夜明けのひ」 藤原武蔵(よしはらむさし)  
1999年生まれ、横浜出身。東京芸術大学大学院映像研究科アニメーション専攻修了。上月財団による第21回(2024年度)「クリエイター育成事業」認定者。房総の海で見た、太平洋の向こうに太陽を感じる時間を絵にした。新たな1年への期待を込めて。  
https://komagori.com/



本誌へのご意見、ご感想がございましたら、  
編集長の荒木正人までお寄せください。

✉ araki.masato@kyodonews.jp  
☎ 03(6252)6046

半島沿いにある郷里の親が年男を迎えた。「介護保険料、ちゃんと払っておきますよ」とおどける父は、節約を習性としながらも海育ちの人として「悠々自適」に暮らしている。物価高の折の年明けに「困り事」が持ち上がった。水道料金がいきなり3割も上がるという。住民減が激しく進み、ここ10年で2割も減った。空き家率は県内トップクラス。話を聞かされたとき、郷里の町がついに「悲鳴」を上げたのだと感じた。



風向計

水のオフグリッド

期に整備が進んだため、老朽管の数が膨れ上がるのは時間の問題だ。国土交通省によると、国内の水道管の総延長は74万キロ(地球18周余り)。うち耐用年数を超えた老朽管は2022年度末時点で4分の1。さらに約10年後には4割を超える。一方、地面を掘り

る巨大な管(下水道管)の破損が原因で、老朽化の深刻さ、1本の破損で広範に長期的な影響がある象徴的事案として国の上下水道管行政の転換点ともなった。国は今年からメンテナンスが大変な大きな浄水場や長距離の管がいらぬ「分散型水道」を積極推進する。既存の水道管の

更新をする必要がなく、集落などエリアごとに自己完結できるシステム。いわば水の自給自足といった考え方で、中山間地を主な対象に導入自治体に財政支援をしていく。コスト面で人口減時代に持続可能な仕組み。災害時のインフラ被害減、早期復旧も期待できる。

こうした次世代型インフラの最先端として、一部で「水のオフグリッド(あるいは水のマイクログリッド)」という水道網に頼らない自律型水循環システム導入に向けた動きもある。

網の目のように張り巡らされた従来の水道管はどうなるか。廃止管として原則、地下にそのまま残される。20世紀型の巨大な集権的インフラシステムがやがて地下に眠る遺物になるということか。郷里について調べると、水源が乏しく分散型への移行は難しい。さて困った。(素)

「サーキュラーエコノミー」（循環経済）という言葉はご存じですか。資源の効率的な利用や再利用、再生などを通じ、廃棄物の最少化を図る社会経済システムを指す言葉で、英語で「Circular（循環する）Economy（経済）」と表記する。

資源に乏しい日本も「成長志向型の資源自律経済」を掲げ、実現に向けてさまざまな分野の技術開発が不可欠なため、産業政策としても重視されている。

一方、欧州連合（EU）がリードする形でサーキュラーエコノミーの潮流が日本をはじめ世界へと浸透しつつある。

日本がこれまで進めてきた3R（リデュース、リユース、リサイクル）とサーキュラーエコノミーとは何が違うのか、日本政府、企業が今後、どのように取り組むべきかなどについて、「サーキュラーエコノミー 循環経済がビジネスを変える」の編著者である東京大学大学院の梅田

ゲームチェンジの  
行方

## サーキュラーエコノミーへの 移行目指して 廃棄物は貴重な「資源」 新たな成長への鍵に

田靖教授に聞いた。  
（聞き手・編集長 荒木正人）

東京大学大学院  
工学系研究科精密工学専攻 教授 梅田靖

うめだ・やすし 1987年東大工学部精密機械工学科を卒業、1989年東大工学系研究科精密機械工学科修士修了、1992年東大工学系研究科精密機械工学科博士修了。博士（工学）。1999年東京都立大学大学院工学研究科機械工学専攻助教授、2005年大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻教授などを経て、2025年に現職。主な研究分野は、設計工学、循環型社会システム。『サーキュラーエコノミー』（梅田靖・21世紀政策研究所編著、勁草書房、2021年）などがある。

### リニアからサーキュラーへ

「サーキュラーエコノミーはいつごろから提唱されたものなのですか。」

そもそも、今、EUをはじめ、世界の多くの政府が参考にしてるのが、イギリスにあるエレン・マッカーサー財団が示している概念です。2010年に、プロのスポーツ選手だったエレン・マ

ッカーサーさんが設立した団体で、ここがサーキュラーエコノミーの考え方を生み出し、世界中の多くの政府、企業などが強い影響を受けています。日本も例外ではありません。

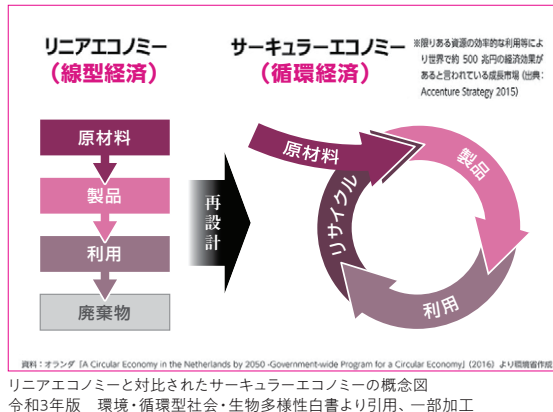
「EUはサーキュラーエコノミーへ大きく踏み出そうとしています。」

EUにとって、サーキュラーエコノミーとは、資源の枯渇や価格変動から企業を守り、新たなビジネスチャンスと革新的で効率的な生産方法および消費スタイルを生み出すことで、新たな競争力を高める経済政策と位置づけています。つまり、EUは、サーキュラーエコノミーを環境政策としてだけではなく経済政策、産業政策ととらえ、新たな成長の扉を開く鍵とみており、パッケージで政策を打ち出しています。

もったいみ砕いて言えば、サーキュラーエコノミーという経済政策を進めれば、EU内の雇



インタビューに答える梅田教授



資料：オランダ「A Circular Economy in the Netherlands by 2050 -Government-wide Program for a Circular Economy」(2016) 環境省作成  
リニアエコノミーと対比されたサーキュラーエコノミーの概念図  
令和3年版 環境・循環型社会・生物多様性白書より引用、一部加工

### 新たな雇用を生み出す可能性

「日本は早い段階から3R（リデュース、リユース、リサイクル）政策を進め、リサイクル先進国といえます。サーキュラーエコノミーの考え方は、どう違うのですか。」

ご存じのように、日本では1990年代ごろから、循環型社会という考え方が広まっています。その象徴的な一つの言葉が、3Rでした。ただ、3R政策とサーキュラーエコノミーは考え方が違います。3R政策は、大量生産、大量消費を前提にした経済システムの中で、ゴミ焼却場、最

用と企業の競争力を生むメリットがあるのではないかと判断したからだ、と思います。実際、EUに本社を置く企業の中には、自社の経営にサーキュラーエコノミーの取り組みを始めているところも出ています。

「サーキュラーエコノミー」と対比する言葉で、リニアエコノミー（線型経済）があります。リニアエコノミーと比べながら、サーキュラーエコノミーを考えるとわかりやすいでしょう。サーキュラーエコノミーは、これまでの「作る→使う→捨てる」というリニアエコノミーと根本

的に違い、資源を可能な限り循環させ、使い続けることを目指す経済モデルとなります。時代は、リニアからサーキュラーに移行しつつあるといえるでしょう。具体的な取り組み例としては、ある製品の設計段階からリサイクル、再利用を考慮し、廃棄



終理め立て処分場などの確保が難しくなり、その対応策として掲げられてきた、という背景があります。

日本における循環型社会という考え方は、ゴミの埋め立て処分場が足りなくなるから、ゴミをリサイクルしなければいけないという考え方の下、それを実現するには、みんなでリサイクルしましょうという取り組みなのではないでしょうか。

そして、リサイクルをするとコストがかかるため、みんなで負担しましょう、という発想であったと思います。

一方、サーキュラーエコノミーは、先ほども言いましたが、設計段階からリサイクル、再利用を考慮し、廃棄物を減らすことや、修理が可能で製品を作ることを目指した経済システムです。つまり、廃棄されるものは「ゴミ」ではなく、新たな資源として生まれ変わらせ、リサイクル材として生産する、というサイクル



「サーキュラーエコノミー 循環経済がビジネスを変える」梅田靖・21世紀政策研究所編著 勁草書房

を形づくることになります。  
— 企業にとっては、サーキュラーエコノミーへの移行は負担が増えそうですね。

ただ、メリットの一つとしては、環境への負荷の軽減が期待できることです。資源の効率的な利用によって、廃棄物や温室効果ガスの排出を減らすことになるからです。さらに、経済的な側面で見れば、新たなビジネス機会の創出につながるとみられ、リサイクル産業やシェアリングエコノミーが活発化するこ

とで、あらたな雇用を生み出すことができる見込まれています。

もちろん、企業では実現できません。EUですと、サーキュラーエコノミーへの移行については、「法」を用い、いわば規制的な手法で市場原理に影響を与え、企業、消費者などの行動変容を促す流れになっています。例えば、リサイクル材を使ったバッテリーでないためであるとか、自動車のプラスチックはリサイクル材を使わないとだめだと

が、そういう形で、市場を変えようとしています。その結果、ものの作りのメーカーなども、これまでの経営の見直しが迫られるということになります。

繰り返しになりますが、サーキュラーエコノミーの柱としては、一つはもの作りをする時に循環する資源を使わなければならないということ、もう一つは、EUでは、「リソーシング」（再資源化）といいますが、先ほどのバッテリーにして、自動車にしろ、原則、リサイクル材を使い、もの作りをしなければいけない、ということです。もし、リサイクル材が足りなくなった場合、もの作りをしてはいけないというぐらい、厳しい規制といえます。

もう一つの柱が、「大量生産・大量販売」ではないスタイルのお金の稼ぎ方を追求しようということ、サーキュラーエコノミーのこの考え方は、これまでの資本主義のあり方のおしを迫っているかと思っています。

### トップダウンが不可欠

— サーキュラーエコノミーに対する日本の取り組み状況をどうみていますか。

私たち人類の持続可能性を考えた場合、遅かれ早かれ大量生産・大量消費を止めなければいけません。その代替案として示されているのがサーキュラーエコノミーです。この経済システムがグローバルスタンダード化し、急速に各国で実装された場合を想定すると、日本の製造業などもサーキュラーエコノミーへの移行に備え、準備しておかなければいけないでしょう。

私が委員長を務めた、経済産業省の資源循環経済小委員会が2025年2月、「成長指向型の資源自律経済戦略の実現に向けた制度見直しに関する取りまとめ」を策定しました。その中で、サーキュラーエコノミーへの転換の必要性を確認し、今後の取り組みの方向性などを示し

ました。政府は、2030年までに、循環経済関連ビジネスの市場規模について、現在の50兆円から80兆円以上とする目標を掲げています。

ただ、多くの日本企業では、サーキュラーエコノミーをどのように経営に取り込んでいけばいいのか、悩んでおられるとこ

ろもあるでしょう。グローバル企業は、対応が避けられないでしょう。EUは現在、自動車の再生プラスチックについて最低含有率15%（このうち、4分の1については廃棄された自動車由来）を義務化する規則案が議論されています。これがルール化されれば、製造業やリサイクル



© Getty Images

世界レベルでサーキュラーエコノミーへの移行が加速しており、政府、企業、消費者がそれぞれの立場でこの社会に実装させるにはどうするべきか、本格的に動き出すときだと思います。





## 沼野恭子 × リアルワールド

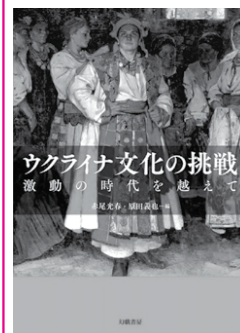
### ウクライナ文化からの「挑戦」

まもなく、ロシアがウクライナに全面侵攻を始めてから丸4年になる。この間、日本ではウクライナに関する報道が格段に増え、それにとともに、一見ウクライナ理解が進んだように見える。しかし、大部分は戦況や政局に関する情報で、残念ながら、ウクライナの言語・文化・芸術についての本格的な紹介が格段に増えたとは言えない。

そもそも日本にはウクライナ語やウクライナ文化を専門とする研究者が少ないのでやむを得ないのだが（19世紀の国民的詩人タラス・シェフチェンコの詩集は以前から日本語が出ていたが）、ウクライナ文化こそがウクライナ人の抱えて立つところであり、ウクライナの人々が現在戦いつづけている理由がまさ

に自らのアイデンティティを守るためであることを言えば、ウクライナ文化の内実こそもっと深く知りたい。

そんな中、ウクライナ文化に関する良書がいろいろ出版されるようになってきた。特に注目されるのは、赤尾光春・原田義也両氏の編による論集『ウクライナ文化の挑戦』（幻戯書房、2025）だ。20人を超えるウクライナの作家や研究者、日本の研究者やジャーナリストが、ウクライナ文化の諸領域について多角的に論じている。侵略のイデオロギーである「ロシア世界（ルースキー・ミール）」の実態、ウクライナ語が抑圧されてきた



『ウクライナ文化の挑戦』（幻戯書房）



『ウクライナ映画 完全ガイド』（ハブリブ）

歴史、多言語使用状況の変遷。そしてウクライナの歌、美術、文学、映画の豊かさが鮮やかに描きだされている。その多彩で自由な躍動

は、タイトルの示すとおり、「文化」の飯面をかぶって侵略してくる教条的なイデオロギーに対する、ウクライナ文化からの「挑戦」に他ならない。長くソ連の文化圏に組み込まれてきたウクライナが、その文化の独自性をきわだたせるためにロシア文化との差異化を図っている実情も浮き彫りにされている。

この論集で、オレフ・センツォフとセルゲイ・ロズニツァというウクライナの才能あるふたりの映画監督に焦点を絞った梶山祐治氏は、『ウクライナ映画



『ウクライナ戯曲集』（国書刊行会）

完全ガイド』（ハブリブ、2024）を上梓しており、そこではウクライナ映画全般について詳述している。大変な労作である。

他にも、村田真一氏の編訳で『ウクライナ戯曲集』（国書刊行会、2025）が刊行されたことは記憶に新しい。収録された3編の作品のうちの1つ、20世紀初頭のウクライナの未来派詩人ミハイリ・セメンコの幻想的な詩劇「リリス」が近く上演されるという（劇団「街の星座」による公演。1月22・25日、東京、サプテレニアン）。

これらの著作が、今後日本で、ウクライナ文化独自の魅力の本格的に研究・翻訳・紹介していくための端緒となることを願わずにいられない。

### 本格的な政界再編も

#### 連立政権の枠組みが焦点

昨年初め、政党の「合従連衡時代の幕開け」を予告した。その後の展開は劇的。与党の参議院選大敗、公明党の連立離脱、日本維新の会の連立参加と政界地図は激変した。

しかしこれは第1幕でしかない。近く召集される通常国会中の衆議院解散・総選挙が取りざたされており、その結果次第では本格的な政界再編の年となるかもしれない。

焦点の第一は連立政権の枠組みだ。自民党と維新の組み合わせは、閣僚を出さない、いわば婚約状態に過ぎない。おまけに維新が連立入りの絶対条件とした衆議院の定数削減は先送りとなり、吉村洋文代表が「腹立たい」と反発。

維新の政党支持率が反転する兆しは見えず連立による浮揚効果は乏しい。自民側の維新

への熱量は低く、数合わせの使い捨てに終わるとの懸念まで維新内ではささやかれる。双方のすれ違いが続けば連立破談に至る事態もあり得る。逆に自民がすり寄るのは国民民主党だ。「年収の壁」問題では高市早苗首相の決断で国民民主党の要求を丸のみ。玉木雄一郎代表は「信頼関係がより醸成された。連携を強化したい」として来年度予算案への賛成にまで踏み込んだ。

この前のめりぶりに立憲民主党の野田佳彦代表は「完全与党化ではないか」と苦言を呈したほどだ。

国民民主党のバックは自動車総連、電機連合など民間大企業労組が中心で、自民との親和性が高い。自民側も、ガソリン・軽油の暫定税率廃止のほか自動車税の環境性能割の

## 政治双眼鏡

廃止など自動車産業向けの政策実現に理解を示し国民民主党と息を合わせる。支持母体まで視野に入れた求愛ぶりだ。ただ連立入りとなると単線ではない。「今の選挙制度だと1人区なのでぶつかると」（玉木氏）以上、衆院選前の連立参加は難しそうだ。国民民主党にとっては、政策面で政権・与党側の譲歩により実績を積み重ねて、総選挙で勢力拡大につなげ、政局の主導権を握るほうが理にかなっている。

こうした状況から自民としては維新を引き留めつつ国民民主党を補完勢力とするのが通常国会を乗り切る次善策となる。この先には高市首相人気に乗って自民の衆議院議席増、国民民主党の連立取り込みによる衆参両院の与党多数の回復を図る戦略が垣間見える。

焦点の第二は野党結集の行方だ。野田代表は「中道のかたまりをつくる」と意気込むが、国民民主党が与党寄りな明

確にし、旧民主党の復活戦略は破綻した。残る選択肢は野党に転じた公明党だ。

立民・公明の協力関係が深化しなければ、自民中心の連立に対抗するのは難しい。両党が一致する「生活者・弱者への視線」を有権者にアピールする形で具体化し、選挙協力の実を上げられるか否かが問われる。ただ公明は「中道の旗に集う与野党の方々を結集する」（斉藤鉄夫代表）と両にらみで煮え切らない。立民の求心力が低下する現状では中道勢力結集の展望は開けそうもない。

政界は、1990年代の政治改革が目指した二大政党制は定着せず、多党化のもとで政党のブロック化が進んでいる。仮に総選挙で自民が党勢を回復し高市政権が持続力を示せば、分断状態の中道勢力よりも自民中心の保守勢力の間で再編・結集が先行するかもしれない。（赤顔子）



## 困難に直面し、葛藤するヒロイン 「恋愛裁判」「喝采」

日本映画が好調だ。昨年6月公開の「国玉」は、年末までの観客動員数が1200万人を超え、22年ぶりに邦画実写の興行収入1位を更新する大ヒットになった。7月公開のアニメ「劇場版『鬼滅の刃』無限城編 第一章 猗窩座再来」も、全世界での興行収



「恋愛裁判」1月23日(金)より全国で公開 配給:東宝  
©2025「恋愛裁判」製作委員会

入が日本映画初の1千億円を超えるなど、映画業界は活況に沸いている。それ以外にも、日本映画の活力を感じさせるデータがある。長編3作目までの優れた新人監督を現役プロデューサーが選ぶ新藤兼人賞の授賞式(12月5日)では、2025年度の審査対象作品数が215本に上り、うち海外との合作・共同製作作品が13本もあったことが発表された。

判記事に着想を得て、自ら企画・脚本(三谷伸太郎と共同)を手がけた作品は、よく練り上げられ、筆者のようにアイドル文化に詳しくないシニア世代も楽しめる、骨太な青春映画になっている。



「喝采」1月9日(金)よりTOHOシネマズ シャンテほかにて全国公開 配給:彩プロ ©2024 Crazy Legs Features LLC

めに、映画の中のコンサートシーンや握手会、練習風景や合宿生活などに現実感があることだ。裁判が始まる後半も、所属事務所や特定の個人を悪と決めつける単純な図式にせず、ヒロインの葛藤や、恋の相手の大道芸人、間山敬(倉悠貴)との微妙な関係を、丁寧に描いていく。

感心したのは、これが映画初主演の齊藤の演技だ。プレス資料収録のインタビューで、齊藤は、長いセリフの前に「ここで息継ぎをしておこう」と無意識に準備し、監督から指摘されたエピソードを披露している。それに気づいた後「お芝居をするのがずっと楽しくなりました」という言葉を読み、かつて香川京子から聞いた溝口健二監督の「反射して



立花珠樹 映画評論家・共同通信客員論説委員  
たちばな・たまき 1949年北九州市生まれ。一橋大学卒。  
「もっと日本映画を!」(言視舎)、「私が愛した映画たち」(吉永小百合と共著・集英社新書)、「岩下志麻という人生」(共同通信社)、「凛たる人生 映画女優香川京子」(ワイズ出版)など著書多数。

ください」に通じる、演技指導の極意を感じた。ヒロインと元メンバー梨沙(小川未祐)との友情。エリック・ロメール監督「緑の光線」など過去の名画に対するオマージュ。多様性の肯定を含め、大切なメッセージが理屈っぽくなく伝わってくる。

力があり、素直に引き込まれるのは、豪華なキャストイングの成果だろう。主演のラング、アシスタント役のキャシー・ベイツ、粋な隣人役のピアース・ブロッサナン。ハリウッドの歴史に名前を刻んだ70代の3人のスターが醸し出すオーラが、作品に深みと安定感を与えている。

今回取り上げた「恋愛裁判」と「喝采」はいずれも、予期せぬ困難に直面したヒロインが、葛藤しながら自分の生き方を貫いていく。さらに共通しているのは、どちらの主人公にも支えてくれる友人がいることだ。温かい気持ちになるのは、そのためだろう。

(注)2018年12月、パリの映画博物館「シネマテーク・フランス」でプログラムディレクターのジャン・フランソワ・ロジェの筆者によるインタビューから。

## 映画から世界が見える

vol.34

だが、新人監督の段階でこれほど国際化が進んでいるのは驚きだった。

日本映画界はしばらく前まで「一部の監督を除き内向きで、作品を海外の観客に見てもらうことに興味を持っていない」(注)と批判されていたのに、なぜ変わることができたのか。

幾つもの理由があるが、是枝裕和監督「万引き家族」のカンヌ国際映画祭の最高賞パルムドール受賞(2018年)、濱口竜介監督「ドライブ・マイ・カー」の米アカデミー賞国際長編映画賞受賞(22年)など、海外の評価が、大きな原動力になったのは確かだ。インターネット動画配信が普及し、観客が世界中に広がったことも、国際化が加速する要因になった。

今回紹介する「恋愛裁判」

の深田晃司監督も、日本・フランス合作映画「淵に立つ」(16年)がカンヌの「ある視点」部門審査員賞を受賞するなど、こうした流れをけん引してきた1人だ。コロナ禍の時には、閉館の危機にひんした全国の小規模映画館を支援するために、濱口監督と共に「ミニシアター・エイド基金」を立ち上げ、業界のハラスメント問題にも積極的に取り組んでいる。

「恋愛裁判」は、アイドルグループのセンターを務める山岡真衣(齊藤京子)が「恋愛禁止ルール」を破ったことで、事務所から損害賠償を求められて、裁判にかけられる物語。見る前は、芸能界の暗部を暴く告発型の映画を予想していたが、いい意味で裏切られた。監督が10年前に読んだ裁

# 音楽の森

## バズり方の完全体、ILLIT

山崎あみ

やまざき・あみ 1997年生まれ、東京都出身。音楽大卒。タレント・モデル。1st写真集「Cantabile」(ワニブックス)の他、デジタル写真集も発売中。YouTube番組「うるおうリコメンド」(略称うるりこ。共同通信社制作)出演。

NHK紅白歌合戦に、一昨年から2年連続で出場した韓国人3人と日本人2人の5人組アイドルグループ、ILLIT(アイリット)。2024年に楽曲「Magnetic」でデビューすると、韓国の音楽番組で12冠を達成するなど、驚異的な記録をたたき出しました。

ILLITの楽曲は「SNSでのバズり方の完全体」と言っても過言ではないプロデュースがなされています。彼女たちが見せるパフォーマンスの難易度は高いのですが、サビの振り付けは、まねがしやすくなっていますし、外国語でも1度聴けば覚えてしまうイントネーションの言葉が並べられています。

楽曲をリリースすると、ILLITは振り付け以外にも「どんな撮り方をするとかわいいか」のお手本を公式SNSにアップします。ファンらが考案した撮り方もす



ぐに取り入れ、拡散します。バズった楽曲を動画に使うとSNSで拡散されやすいので、他事務所の有名アイドルもその音源を使う。この繰り返しで爆発的に再生回数を増やし、ショート動画の音源ランキングで毎回上位にランクインするのです。

楽曲のテイストは、かわいらしい電子音が組み込まれているなど、お人形さんがおもちゃ箱から出てきて踊っているようで、夢の中の世界的観です。振り付けもティーンの女の子のかわい

さを引き出すスタイルが多いです。

ILLITが誕生したきっかけは、韓国のオーディション番組「R U Next?」です。視聴者を驚かせたのは、参加者たちの圧倒的な完成度でした。既に1人のアーティストとして応援してしまうほど、自身の魅力を最大限に生かせる人ばかり。ヒップホップ、王道アイドル曲、ボーイズグループの楽曲、バラードまで、完璧にこなすラスボス同士の戦いにしびれました。その熾烈なサバ

イバルを勝ち抜いた5人がILLITなのです。

オーディション当時は、メンバーのイロハはヒップホップが得意な「ダンスの神童」と呼ばれ、ユナは女性の強さが引き立つ、いわゆる「ガールクラッシュ」なパフォーマンスを得意としていました。ですから、デビューすると、グループコンセプトの「カワイ

イイ」と、本人たちのイメージとのギャップに戸惑う声も見られました。でも、公式SNSやテレビ番組で、今もパワフルなダンススキルを目にすることが出来ます。「カワイイ」を前面に押し出すことで、本人たちの元々のスキルは「意外性」となり、ファンをとりこにする要素になるのです。グループ名は「I will」と「It」を結合したもので、何でもできて何にでもなれる、潜在力と期待感が込められています。今後、楽曲のはやりが変わる時が来ても、何にでもなれるILLITを目撃するのが楽しみです。【K】

辛酸なめ子の

NEWS

# 箸休め

しんさん・なめこ 漫画家、イラストレーター、コラムニスト。1974年東京都生まれ、埼玉県育ち。武蔵野美大短期大学部卒業。著書に「女子校育ち」(筑摩書房)、「スピリチュアル系のトリセツ」(平凡社)、「電車のおじさん」(小学館)、「大人のマナー術」(光文社新書)など多数。2025年2月に「江戸時代のオタクファイル」(淡交社)を上梓。



## 新年のインベリアルパワー

一般参賀の日の朝は早いですが、もう20年が経過しているような感じがしますが、新年の恒例行事となっています。年始に天皇皇后両陛下をはじめとした皇室の方々のお姿を見ることが、運気が上がりそうな気がします。今年の1月2日も早起きして東京駅から皇居正門に向かいました。8時台から2、3時間並んで、やんごとなき皇族方のお出ましを待ちます。

午前中の回はたくさん皇族方がお出ましになるので参加者も多



©2026 Nameko Shinsan

く、大通りにまで列ができていました。警察の誘導によって1列ずつ進み、厳重な手荷物検査、ボディチェックを経て広場でまた列ごとに待機。毎回、愛国者の方々の大きな旗はどうやって手荷物検査をくぐり抜けているのか謎です。

上空からモーター音がして、前に並んでいる80代くらいの上品な老婦人が「あら、ドローンが飛んでいるわ」とつぶやきました。不思議なことに毎年この日はだいたい晴れるので、日光の暖かさでそんなに寒さを感じません。インベリアルパワーでしょうか。

でも暖かいからといって脱ぐというのは許されません。そのあとのニュースで知りましたが、午後2回目に、長和殿前の広場で20代男性が突然裸になり、柵を乗り越えるという奇行に及んで現行犯逮捕されたそうです。この品行な男性の裸体が清らかな愛子様の視界に入ったかもしれないと思うと、老婆心が痛みます。もし同じ回で近くにいたら身を挺して覆い隠したいくらいでした。

【K】



紙巻きたばこや加熱式たばこから放出される有害物質に、たばこを吸わない人がさらされる受動喫煙の有害性は、科学的に

## くらし 2026 住宅の受動喫煙対策、一歩前進 マンション使用細則でルール化 国交省が初めて考え方示す

受動喫煙は深刻な健康被害をもたらす。学校や病院で対策が進む一方、マンションなど住宅での対策は出遅れている。そんな中、国土交通省は昨年、分譲マンションの管理規約で廊下など共用部分を禁煙にする際の考え方を初めて示した。受動喫煙問題に取り組む弁護士や市民団体は「一歩前進」と評価しつつ、対策のさらなる強化を求めている。

証明された事実だ。

日本も批准している、たばこ規制枠組み条約は第8条で「締約国は、たばこの煙にさらされ

策の推進をうたっている。

厚生労働省研究班の推計では、受動喫煙が原因で年間約1万5千人が亡くなっている。内訳は

肺がんが2480人、虚血性心疾患が4460人、脳卒中が8010人、乳幼児突然死症候群が70人としている。

こうした現状を踏まえ、受動喫煙対策を強化する改正健康増進法が2020年4月、全面施行された。学校や病院、行政機関の庁舎などは敷地内禁煙、それ以外の事務所や工場、飲食店

などは原則屋内禁煙となった。しかし、屋外や住宅については「喫煙する場合は周囲の状況に配慮する」との規定にとどまっている。このため、近隣の住宅の窓や換気扇の排気口などから漏れ出したり、屋外の喫煙所から漂ったりする有害物質によって、受動喫煙の被害に遭うという状況は事実上、野放しの状態だ。

### 過半数で改正可能

23年9月、日本禁煙学会は国交省に対し、分譲マンションの管理規約を作成・改正する場合のひな型として同省が定める「マンション標準管理規約」を改正し、禁煙ルールの導入を促すよ

う申し入れた。

同省はこれを受ける形で昨年10月、この規約を改正した。使用細則で定めることができる事項として従来の「ペットの飼育」「楽器の演奏」などに加えて、共用部分での喫煙ルールを初めて盛り込んだ。

共用部分とは、エントランスホールや廊下、階段、エレベーター、ゴミ置き場など共同で利用する部分のこと。ベランダやバルコニーなども専用使用権のある共用部分とされることが多い。

近年、管理規約を改正し、共有部分だけでなく各居室内の喫煙も禁じたり制限したりするマンションが現れている。もともと、管理規約の改正には4分の3以上の多数による決議が

必要だ。一方、使用細則は過半数の決議で改正できる。国交省は今回の改正について「社会情勢などを踏まえた見直し」としている。

### 健康増進法の見直し必要

昨年11月、さいたま市で開かれた日本禁煙学会のシンポジウムで、受動喫煙対策に取り組む岡本光樹弁護士は今回の改正について「一歩前進。だが、居室内でのルールについて言及がないのは問題だ」と指摘した。



居室内も含め敷地内全面禁煙となっている東京都住宅供給公社の賃貸住宅＝東京都大田区（著者撮影）

出ても我慢するのが美德だという考え方が非常に多い」と語った。「自宅では安心して安全に暮らしたい。時間はかかるが、社会啓発を進める必要がある」

岡本さんは住宅での受動喫煙被害の相談窓口が必要だとして、保健所が受け皿となり、それを弁護士が支援する体制づくりも提案。「全面施行から5年がたち、改正健康増進法を見直す時期が来た。改正に向け、声を上げていきたい」と締めくくった。（共同通信編集委員 辻村達哉）



日本禁煙学会のシンポジウムで議論する（左から）荻野寿美子さん、片山律さん、阿部まゆみさん＝さいたま市（著者撮影）

## グリーン＆ブルー

## 国民の声を反映した米政策を



青山浩子

あおやま・ひろこ 新潟食料農業大学教授・農業ジャーナリスト。1999年からジャーナリストとして、全国の農業現場取材し、雑誌・新聞などに寄稿。2018年新潟食料農業大学講師、24年から現職。

令和の米騒動はいまだ収まらず、米価は高止まりしている。一方で、流通業者の間では「米の売れ行きが鈍化している」という。生産者が口々にしていた「高値疲れ」による消費者の米離れが現実のものになりつつある。

2026年の米生産をめぐる、消費者と生産者の間に意識の差が出始めている。消費者の中には、買

やすい価格で出回るように増産を求める声が多い。一方、生産者の多くは、高止まりしているとはいえ、2025年度米の在庫は潤沢にあるため、増産には否定的だ。まずは、価格下落への不安が大きい。労働力や設備のキャパシティから増産する余力がないことも背景にある。日本一の米どころである新潟県は、2026年度米の生産目標数値を56万2千トンとした。これは、前年度の実績である58万9千トンより約4%少ない。

令和の米騒動以来、消費者は主食である米がいかに重要だったかを認識する機会となり、農業への理解も進んだように感じる。ところが先行きをめぐる認識の違いにより、再び両者の距離が開いてしまふのではないかと懸念する。経済界からの風あたりも厳しく、生産調整による米価維持は望



柿の皮の成分を活用した「陽と人」の自社ブランド「明日 わたしは柿の木にのぼる」の商品＝陽と人提供

先日、福島県国見町で活動する株式会社「陽と人（ひとびと）」代表の小林味愛さんのお話を聞く機会に恵まれた。その事業展開には目を見張る。

最大の魅力は、人口減少と高齢化が進む地方において、「善意」や「二時的支援」に依存するのではなく、地域に持続的にお金と誇りが循環する仕組みを、現場主義と人への敬意をもって築いてきた点にある。

小林さんは、国家公務員やシンクタンク研究員としての経験を経て、東日本大震災を契機に「現場で誰かの役に立つ仕事」を

よんなな  
エコノミー

農山村のイノベーション  
～福島県国見町「陽と人」の挑戦～

志し、縁もゆかりもない福島県国見町へ単身移住した。計画や肩書を持たない出発であり、当初は受け入れてもらえなかったという。だが早朝からの草刈りや農作業を黙々と続け、見返りを

という問いである。地域内需要に依存せず、地域外から「外貨」を獲得し、それを地域に還元する循環をつくることを掲げ、農業を軸に事業を展開してきた。

農業分野では「価値がない」とされてきたものを再評価する視点で事業を展開する。桃の産地である国見町では、見た目を理由に市場に出せず、畑に廃棄されていた果実が生産量の約4割に及んでいた。これらの桃を全量買い取り、物流・加工・販路を自ら整備することで、ゼロ円だった果実を収益に転換している。さらに、農家の負担を増やさない「取りに行く物流」も構築した。

加えて、桃の中でも特に品質の高い部位や、量が集まらず流通に乗らなかった希少品種を再評価し、国内外の需要と結びつけて高付加価値化を実現。その結果、生産者1人当たり年間数十万～数百万円規模の売り上げが向上し、農業に希望の灯をともし、もう一つの柱が、女性を取り巻く課題への取り組みである。あんな

ば柿づくりの過程で廃棄されてきた柿の皮に着目し、研究機関と連携して分析を重ね、女性の心と体の健康をケアする、フェムケア商品として開発した。廃棄物だった柿の皮は高値で買い取られ、売り上げは生産者へ還元されるとともに、女性の健康課題に向き合う情報発信や場づくりへとつながっている。

この取り組みは、単なる農産物加工や地域ブランド化にとどまらない。信頼を基盤とした関係経済の構築、情報の非対称性を埋めるシステム構築、次世代への承継を前提とした経営思想が一体となっているところに独自性がある。事業は、若い世代や地域の人々が挑戦し続けられるように設計されている。

時間をかけて信頼を積み重ね、捨てられてきたものと見過ごされてきた価値を、経済と倫理が両立する形で編み直す。その実践は、人口減少時代の地域づくりにおける、丁寧で説得力のある一つの解を提示している。

（東洋大学教授 沼尾波子）

ましくないとこのこれまでの農政への批判がここにきて再燃しつつある。「生産調整による米価維持は納税者、消費者ともに負担を課している」「増産の余力がある」大規模農家にしぼって支援すれば、コスト削減が進み、国内の消費者にも海外輸出にも有利に働く」などだ。

こういった主張に対し、鈴木憲和農林水産大臣をはじめ、政府サイドはさほど明確な主張をしていないが、2027年度から米政策を抜本的に見直すと言っている。1年余りしか時間は残されていないが、改革の姿はまだ見えない。

抜本改革をするのであれば、消費者と生産者の双方に、望ましい米政策について意見を求めているのか。参考になるのは2009年、石破茂農相（当時）の名で、同省が発表した「米政策の第2次シミュレーション」結果と米政策改革の方



# 7 DAYS SCHEDULE (1.19 → 1.25)

## 今週の動き

### 国内

- 1月19日(月)・2025年11月の機械受注統計(内閣府)
  - ・26年用お年玉付き年賀はがき・切手のくじ抽せん(賞品引き換えは7月21日まで)
- 1月20日(火)・2～4月の3カ月予報(気象庁)
- 1月21日(水)・22年7月に奈良市で参院選の応援演説中に安倍晋三元首相が銃撃され死亡した事件で、殺人などの罪に問われた山上徹也被告の裁判員裁判判決(奈良地裁)
  - ・25年と12月の訪日外国人旅行者数と消費額公表(日本政府観光局、観光庁)
- 1月22日(木)・金融政策決定会合(～23日、日銀)
  - ・25年と12月の貿易統計(財務省)
  - ・核兵器禁止条約発効5年
- 1月23日(金)・日銀総裁会見、「経済・物価情勢の展望」(展望レポート)公表(日銀)
  - ・25年平均と12月の全国消費者物価指数(総務省)
- 1月24日(土)・第16回地域再生大賞の各賞を発表
  - ・若草山焼き(奈良市)
- 1月25日(日)・知事選=福井▽県庁所在地市長選=宮崎▽県庁所在地市長選告示=岐阜▽市長選=北斗(北海道) 花巻(岩手) 喜多

- 方、伊達(福島) 本庄、深谷(埼玉) 秦野(神奈川) 五泉(新潟) あわら(福井) 美濃加茂(岐阜) 裾野(静岡) 綾部(京都) 貝塚(大阪) 三豊(香川) 香南(高知) 久留米(福岡) 嬉野(佐賀) 松浦(長崎) 鹿屋、指宿(鹿児島) 名護(沖縄)
  - ・上野動物園(東京都台東区)の双子のジャイアントパンダ、雄シャオシャオと雌レイレイの最終観覧日
  - ・坊っちゃん文学賞表彰式(松山市)

### 国際

- 1月19日(月)・世界経済フォーラム(WEF)年次総会(ダボス会議)(～23日、スイス)
- 1月20日(火)・トランプ米大統領2期目就任1年
  - ・25年10～12月期のユーロ圏実質GDP速報値(ルクセンブルク)
- 1月22日(木)・25年7～9月期の米GDP確定値(ワシントン)
  - ・アカデミー賞ノミネート作品発表(米国、李相日監督の映画「国宝」が国際長編映画賞とメーキャップ&ヘアスタイリング賞の2部門で候補)



## ART 探訪

### artisansと輪島塗

— 輪島塗 そのさき —  
輪島復興支援

会場: そごう美術館  
横浜市西区高島2-18-1  
そごう横浜店 6階  
会期: 1月22日～2月23日  
開館時間: 午前10時～午後8時  
(入場は閉館の30分前まで)  
\* そごう横浜店の営業時間に準じ、変更になる場合があります  
休館日: なし  
料金: 一般1400円 大学・高校生1200円  
中学生以下無料



2024年1月1日の能登半島地震により輪島塗が壊滅的な被害を受け、地域独自の分業制にとって大きな打撃となった。輪島塗は存続が危ぶまれる事態となっている。ここに何とか風穴を開け地域の復興と輪島塗の未来を見据えた展覧会を開催することにより、漆の技術の継承と輪島塗の未来を切り開いていきたい。輪島塗の過去現在を見据え、未来に向かう輪島を中心とした作家約60人の作品と素地を担う高い技術の技を紹介する。

## HOT INFORMATION

共同通信PRワイヤー(<https://kyodonewsprwire.jp/>)が配信したプレスリリースの商品を中心に紹介しています

### ◆「足湯列車」で楽しむ、湯ったり、ほっこり鉄道旅 近鉄名古屋駅～湯の山温泉駅で今年も運行

近畿日本鉄道、三重県<sup>ミナミ</sup>菟野町および菟野町観光協会は、観光列車「つどい」の車内で足湯体験ができる「足湯列車」を、今年も運行する。今回は、1月31日(土)から2月23日(月・祝)までの土・日・祝日のうち計8日、近鉄名古屋駅～湯の山温泉駅を1日1往復で運行する。

「足湯列車」では、「つどい」の2号車に設置された、ヒノキ造りの足湯キット(4人用×2台)で足湯を体験できる。足湯には、運行当日に菟野町職員が菟野温泉の源泉から採取した温泉を使用する。列車に揺られながら、本物の温泉で足元から温まるという特別な体験を味わえるという。車内では、菟野町観光協会による地酒や特産品の販売も実施する。

乗客には、記念乗車証や「湯の山温泉割引手形」がプレゼントされるほか、「御在所ロープウェイ往復運賃割引」「湯の山温泉 日帰り入浴料 一律 500 円」「パラミタミュージアム入館料割引」「アドベンチャーパーク オドルの森 体験料割引」「菟野ピノ歴史館 入館料割引」などの割引特典も多数用意されている。

運行日は、1月31日(土)、2月1日(日)、7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、22日(日)、23日(月・祝)の計8日。利用にあたっては、乗車券のほか観光列車料金(大人 510 円、小学生 260 円)が必要。発売は近鉄の主要駅で行う。



### ◆「アニメ化してほしいマンガランキング 2026」開催 48作品からアニメ化を願うマンガを投票



一般投票でアニメ化を願うマンガ、を選ぶ「アニメ化してほしいマンガランキング 2026」の本投票が昨年 12 月 24 日から始まっている。1 月 30 日までノミネートされた 48 作品の中から「アニメ化してほしいと思う作品」を投票する。

「アニメ化してほしいマンガランキング」は、一般社団法人アニメジャパン(東京)が主催する企画で、今回が 9 回目となる。マンガの名で知られるアニメファン人気企画で、過去には「SPY × FAMILY」や「薬屋のひとりごと」、「【推しの子】」などが上位

にランクイン。実際にアニメ化された作品も多いという。

アニメジャパンによると、今回は昨年 11 月 16 日までのノミネート作品募集で、これまでに販売されたマンガ単行本、または連載中の作品の中から「ウソツキ ゴクオーくん」「サンキューピッチ」「ディノサン」など全 48 作品が決まった。

特設サイトで、1 人につき 1 回、3 作品まで投票することができ、トップ 10 作品は、3 月 4 日に開催される「アニメ化してほしいマンガランキング 2026 授賞式」で発表する。トップ 10 作品については表彰に加え、3 月開催の「AnimeJapan 2026」会場内で PR 展示などを展開するという。